

丸の内会場  
+ オンライン  
同時開催!

# 監査等委員会制度の実務対応の変化と課題

日時

2022年9月9日(金) 11:30~13:30 (受付開始 11:15)

※ オンラインは 11:50 開始となります。後日の録画配信も予定しております。

会場

AP 東京丸の内 (東京都千代田区丸の内 1-1-3 日本生命丸の内ガーデンタワー3階)

参加費

会場参加  
(昼食付き)

: 会員 3,000 円 / 一般 6,000 円 (税込・当日、会場にてお支払いください)

オンライン

: 会員 2,000 円 / 一般 3,000 円 (税込・オンライン決済でお支払いください)

2015年施行の改正会社法により、上場会社に社外取締役を置くことが強く勧奨されたことから、特に小規模会社にとっては社外役員数の要求が過大になるとの批判と、指名委員会等設置会社の採用数が少ない実情を考慮して、監査等委員会制度は、監査役会制度と三委員会制度の中間的な「ハイブリッド形態」として設計されました。その後、徐々に同制度に移行する会社が増え、直近では1,200社超の上場会社(全上場会社の3分の1に相当)が採用するに至りました。

そこで今回は、上場準備の過程で監査等委員会設置会社への移行の実務経験を有する講師から、監査役会設置会社及び指名委員会設置会社との比較を含め、監査等委員会制度の背景や期待を振り返るとともに、統計データを参照しながら、同制度施行後最近までに起きた実務対応の変化を整理していただき、併せて、今日的な課題にも触れていただくこととしました。具体的には、「横滑り/数合わせ」と言われた時期から「第二世代」への移行、依然として残る欧米への説明の難しさ、改訂コーポレートガバナンス・コードの新たな要請への対応などです。

既に監査等委員会設置会社に移行された企業の方はもちろん、将来的に移行の可能性がある企業の方まで、多くの方にお聴きいただきたいセミナーです。是非ご参加ください。

講師

清水 武 (しみず たけし) 氏

株式会社 REAPRA 常勤監査役  
公認内部監査人 / 博士(経営法)

1978年大学卒業後、輸送用機器メーカーに入社。経理部門所属(通算5年間の監査役スタッフ及び国内外関係会社出向を含む)後の約10年間、内部監査人及び内部監査部門長として実務に従事。2006年米系投資ファンド会社に転じ、内部監査担当部長として、主に投資先会社のPMIを支援(別の投資先会社2社の監査役も兼務)。2012年商業施設内装会社の常勤監査役(改正会社法施行以降は常勤監査等委員)に就任。2021年起業家を支援するスタートアップ企業の常勤監査役に就任(現任)。



お申込み

会場・オンラインそれぞれお申し込み方法が異なります。詳細はご案内メールにてご確認ください。

メールが届かない方は下記までご連絡ください。

[お問合せ先] 実践コーポレートガバナンス研究会 セミナー事務局 [seminar@icgj.org](mailto:seminar@icgj.org)

## 会場のご案内

会場 **AP 東京丸の内**

住所 東京都千代田区丸の内 1-1-3 日本生命丸の内ガーデンタワー3階  
Tel: 03-5224-5109

交通 JR・丸ノ内線「東京駅」／丸の内線・千代田線・半蔵門線「大手町駅」から徒歩約4分  
都営三田線「大手町駅」D6出口直結



主催

ICGJ

一般社団法人実践コーポレートガバナンス研究会

ウェブサイト: [www.icgj.org](http://www.icgj.org) | Mail: [contact@icgj.org](mailto:contact@icgj.org) | Tel: 03-3539-3208

〒105-0003 東京都港区西新橋 1-18-6 クロスオフィス内幸町 3F